

EXHAUST MANIFOLD

“BLITZ” means the ability to progress, every performance parameter of the motor-car. Established in 1980 “BLITZ” has developed and evolved automotive.

取 付 説 明 書

LANCER EVOLUTION X

CZ4A

BL***TZ***

この度は弊社製品を御買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

御願い！！

- この取り扱い説明書には製品を使用する際と自動車に装着する際の注意事項が詳しく記載してあります。
よくお読みになって、正しくご使用下さい。
- 本書は、いつでも取り出して読めるように車内に大切に保管しておいて下さい。

装着車輛可能車輛と製品の仕様

- 車 名：MITSUBISHI LANCER EVOLUTION X
- 型 式：CZ4A
- エンジン：4B11
- 年 式：2007 年 10 月～
- 製品名称：BLITZ EXAUST MANIFOLD 4B11
- 製品番号：16090

製品についてのご相談先

製品についてのお問い合わせ連絡は、お電話またはFAXにて下記宛にお願いします。

- 連絡先：(株)ブリッツ
- TEL：0422-60-2277
- 住 所：東京都西東京市新町 4-7-6
- FAX：0422-60-0066

はじめに確認して下さい！

- この製品は、表記リストの部品及び付属品で構成されています。不足品や不具合のある場合は販売店または弊社までご連絡下さい。
- 本製品を装着前に落としたり、装着時に無理な力を加えると装着不良で排気漏れなど本来の性能が発揮されない場合がありますので十分に注意して下さい。
- その他再使用不可部品（純正のガスケット等）が必要となります。
- 作業する際は、EG オイル、冷却水を抜きます。予め、油脂類の準備を行って下さい。
- 純正エキゾーストマニホールドへ固定する遮熱板は取り付けが出来なくなります。
予め周囲への熱対策を行って下さい。

重要事項の確認

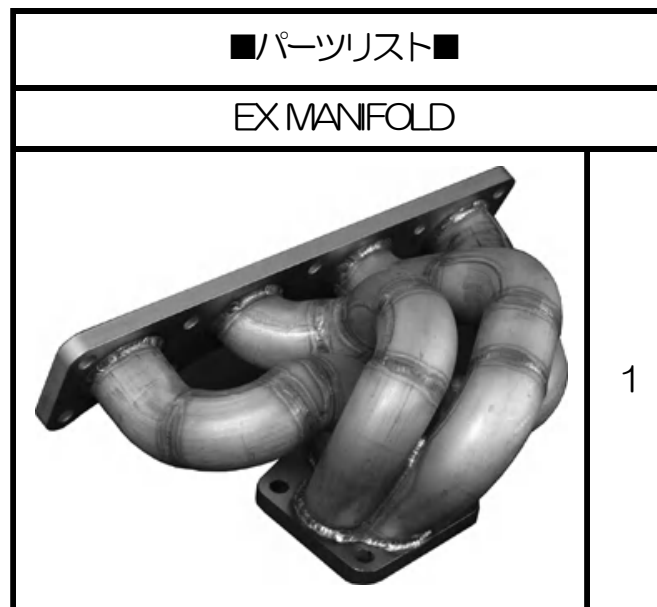
- 本製品はノーマル車輛を基準に製作されています。社外品（純正品以外）のパーツが装着されていたり、事故歴のある車輛の場合は本品の装着ができない場合があります。
- 本製品を装着すると、車輛によりブースト圧の調整及び燃料・点火時期・バルタイセッティングが必要になる場合があります。
- 作業中に車が動きだしたりしない様に平坦な場所でパーキングブレーキ等をかけて確実に停止させて下さい。また、エンジンが完全に冷えてから作業を開始して下さい。
- 作業はメーカーの発行する整備手順要領書を基本におこなってください。
- 装着後は日頃のメンテナンスを十分に行い、各部の緩み等をチェックし増し締めを行って下さい。
- 表記車種以外の車に取り付ける際の加工については、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書は作業終了後も紛失しないように大切に保管して下さい。
- 一般公道での走行は、道路運送車輛法を守って走行してください。

作業上の注意事項

- 交換作業前に必ず本製品を洗浄してください。
 - ・交換作業前に必ず洗浄し、バリ・ゴミの付着についても点検・洗浄を行ってください。
 - 作業の方へお願い！
 - ・作業が終了しましたら、本取扱説明書は、必ずお客様に返却して下さい。
 - 作業に取りかかる前に、必ず下記の点を点検して下さい。
 - ・純正のホースやバンド等の部品に、変形、割れ、ひび等の劣化が生じていたら、純正品の新品に交換して下さい。
 - ・再使用する純正のガスケット類も、十分に点検して、不具合のある場合は純正品の新品に交換して下さい。
- 警告 作業中の怪我・火傷
- ・装着作業は専門の整備工場などに依頼して下さい。

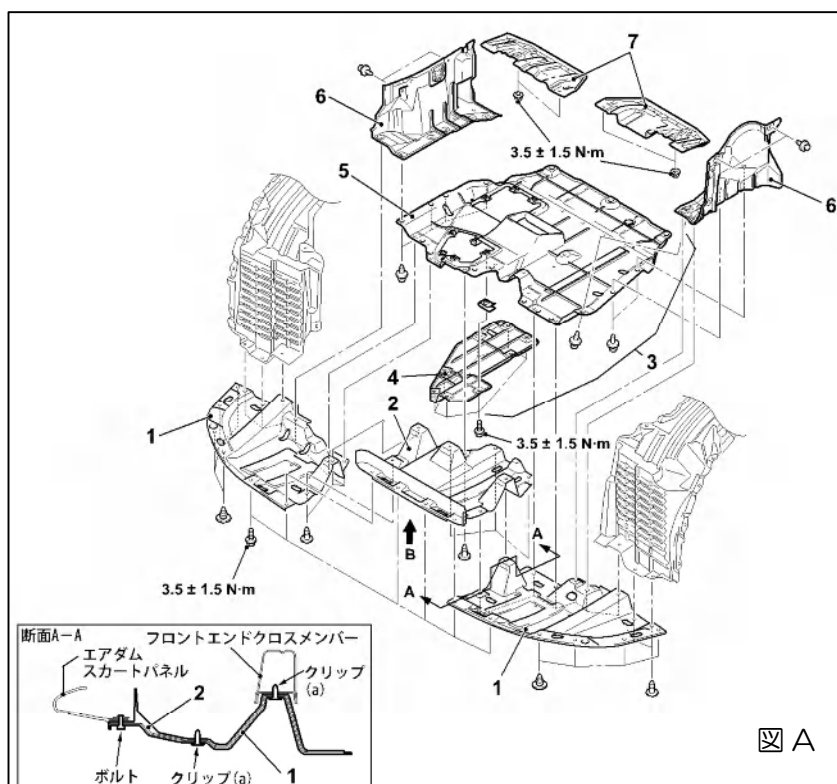
★本文中の純正品とは、自動車メーカーの標準装着品の意味です。

★説明文内にある部品名の後の〔 〕内の記載は、〔図記号-分解図内番号〕を記しています。



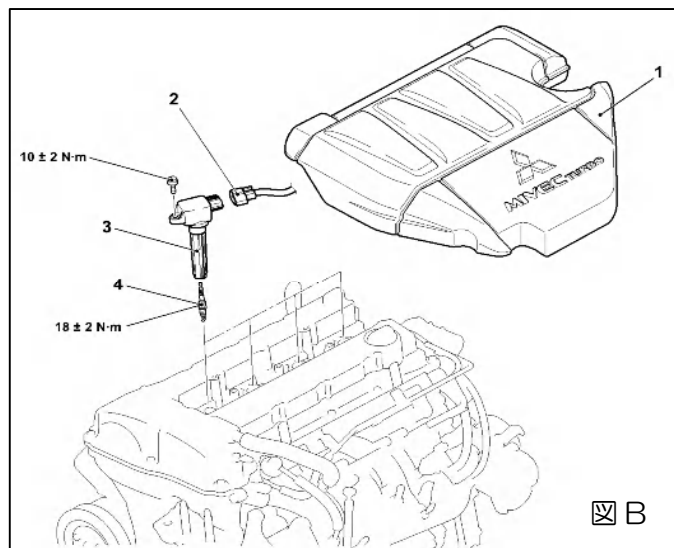
■ ノーマルパーツの取り外し ■

- 【1】 エンジンルームアンダーカバーフロント A〔A-1〕、B〔A-2〕、C〔A-5〕 及びエンジンルームサイドカバー (RH)〔A-6〕を取り外す。

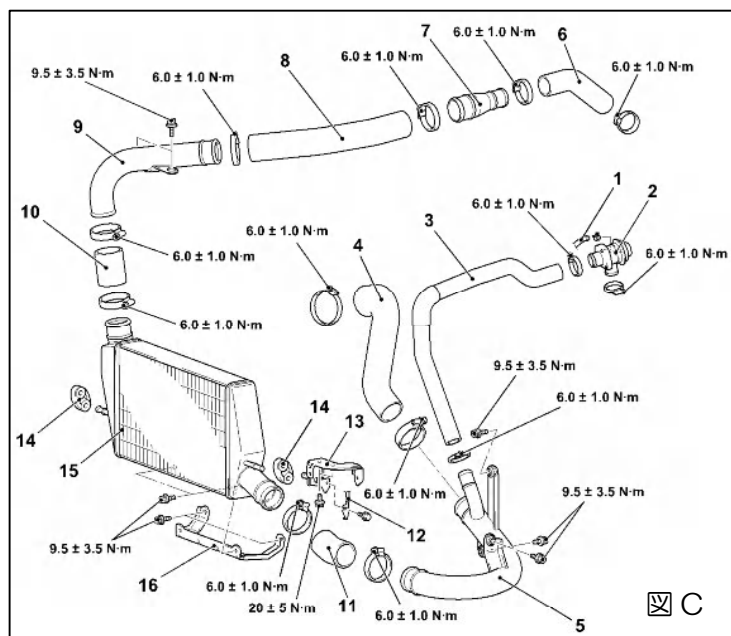


【2】エンジンオイル及び、冷却水を抜き取ります。

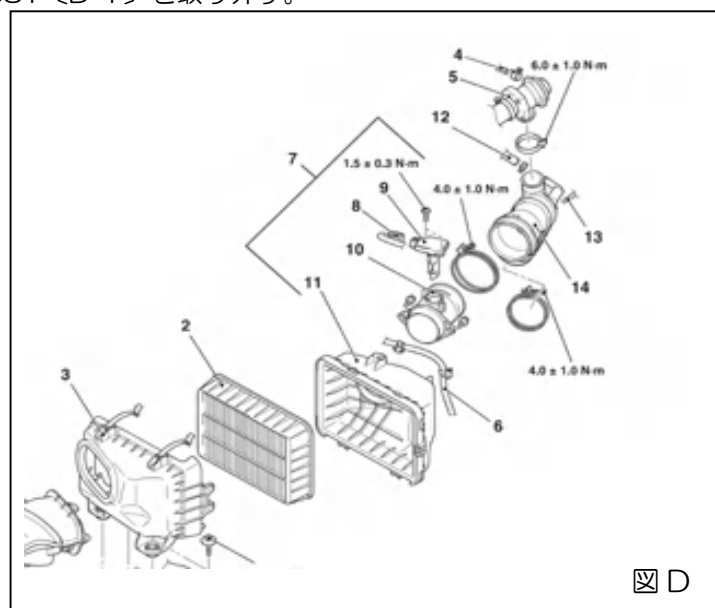
【3】エンジンアッパーカバー〔B-1〕を取り外す。



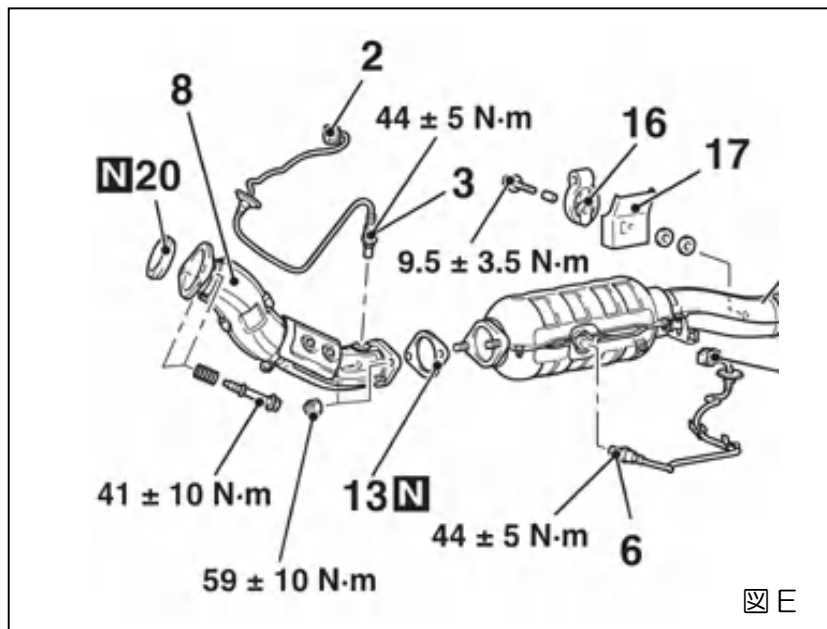
【4】インタークーラーインテークホース A〔C-6〕、インタークーラーインレットパイプ A〔C-7〕を取り外す。



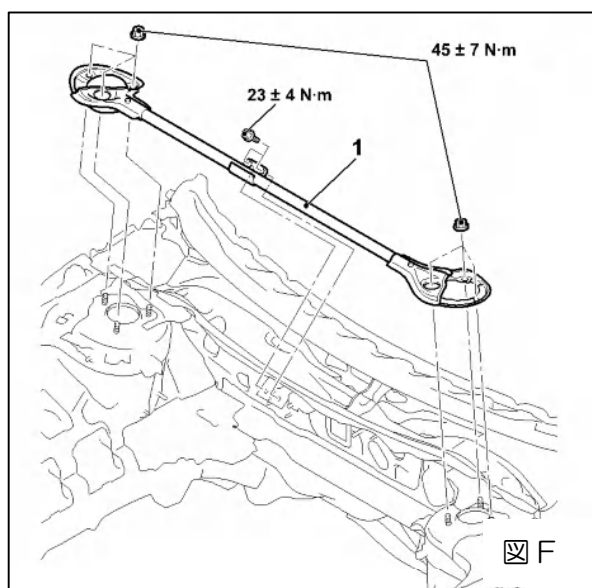
【5】エアクリーナーASSY〔D-7〕を取り外す。



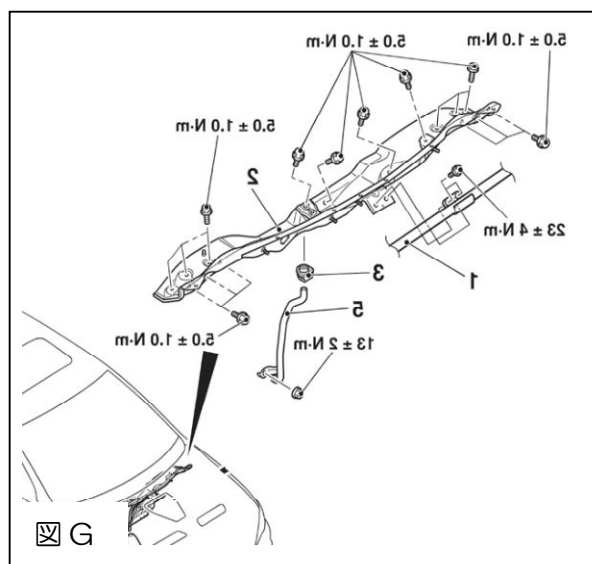
【6】フロントエキゾーストパイプ〔E-8〕を取り外す。



【7】ストラットタワーバー〔F-1〕を取り外す。

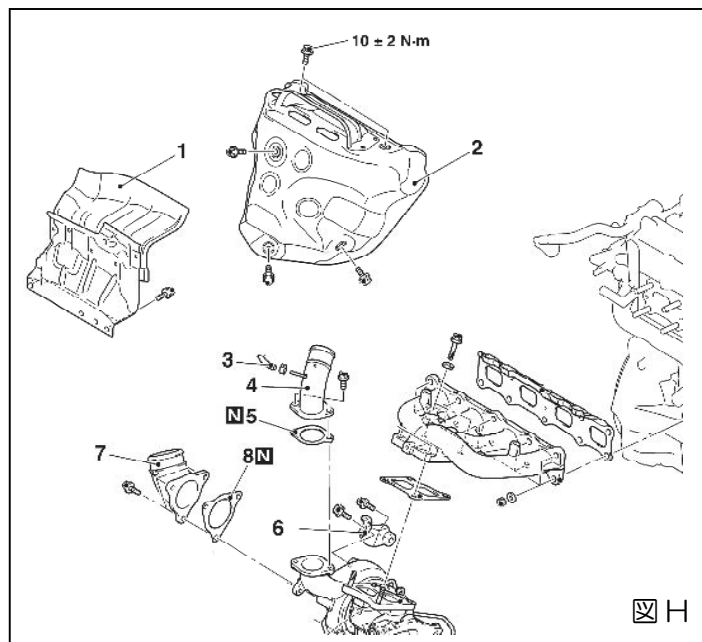


【8】カウルトップ〔G-2〕を取り外す。



【9】ターボ ASSY を切り離した後にエキマニを取り外します。

遮熱板〔H-1〕、〔H-2〕を取り外す。エアチューブ〔H-3〕を切り離す。ターボアウトレット〔H-4〕を取り外す。ターボコンプレッサーブラケット〔H-5〕を取り外す。ターボインレット〔H-7〕を取り外す。



【10】ウォーターフィードホース及びパイプ〔I-9〕、〔I-10〕を切り離す。ウォーターリターンホース〔I-12〕を切り離す。

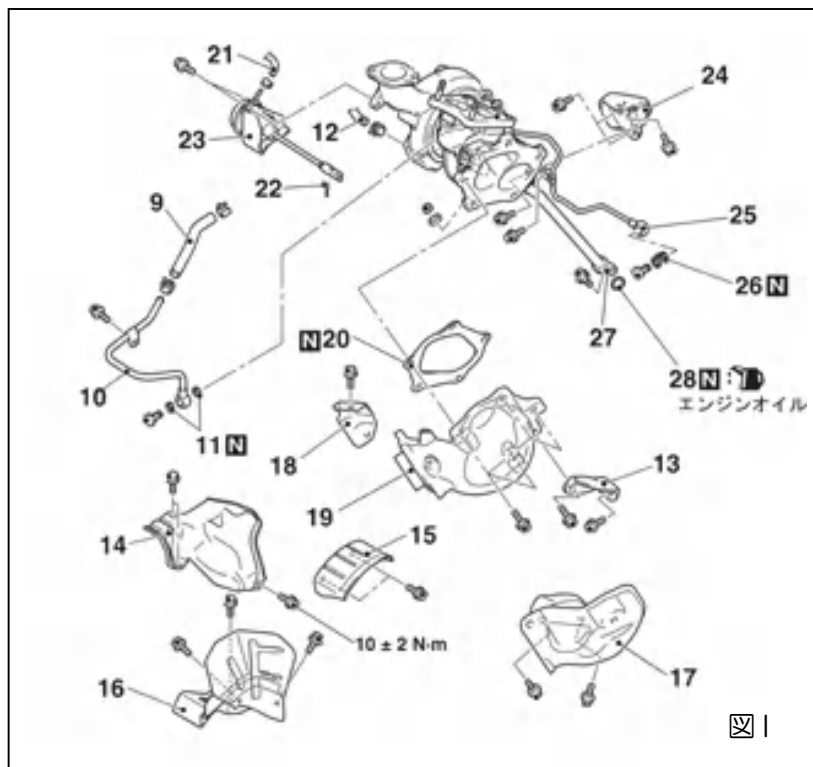
ヒートプロテクター〔I-14〕、〔I-15〕、〔I-16〕、〔I-17〕、〔I-18〕を取り外し、エキゾーストアウトレット〔I-19〕を取り外す。

バキュームホース〔I-21〕、ロックピン〔I-22〕を外し、アクチュエータ〔I-23〕を取り外す。

ターボブラケット〔I-24〕を取り外す。

オイルフィードチューブ〔I-25〕を切り離す。オイルリターンチューブ〔I-27〕を切り離す。

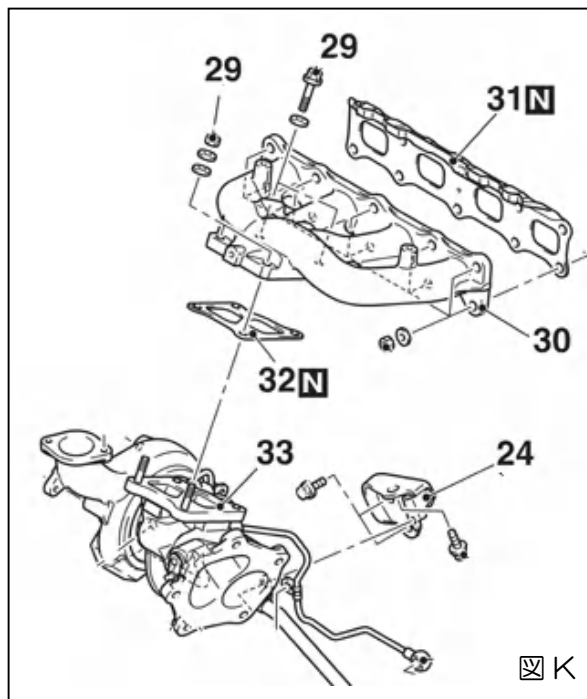
※O リングを損傷しないよう注意して下さい。



【11】エキマニ結合ボルト〔J-29〕を取り外す。

一旦ターボ ASSY をよけておき、エキゾーストマニホールド〔J-30〕を取り外す。

その後、ターボ ASSY 〔J-33〕を取り出す。

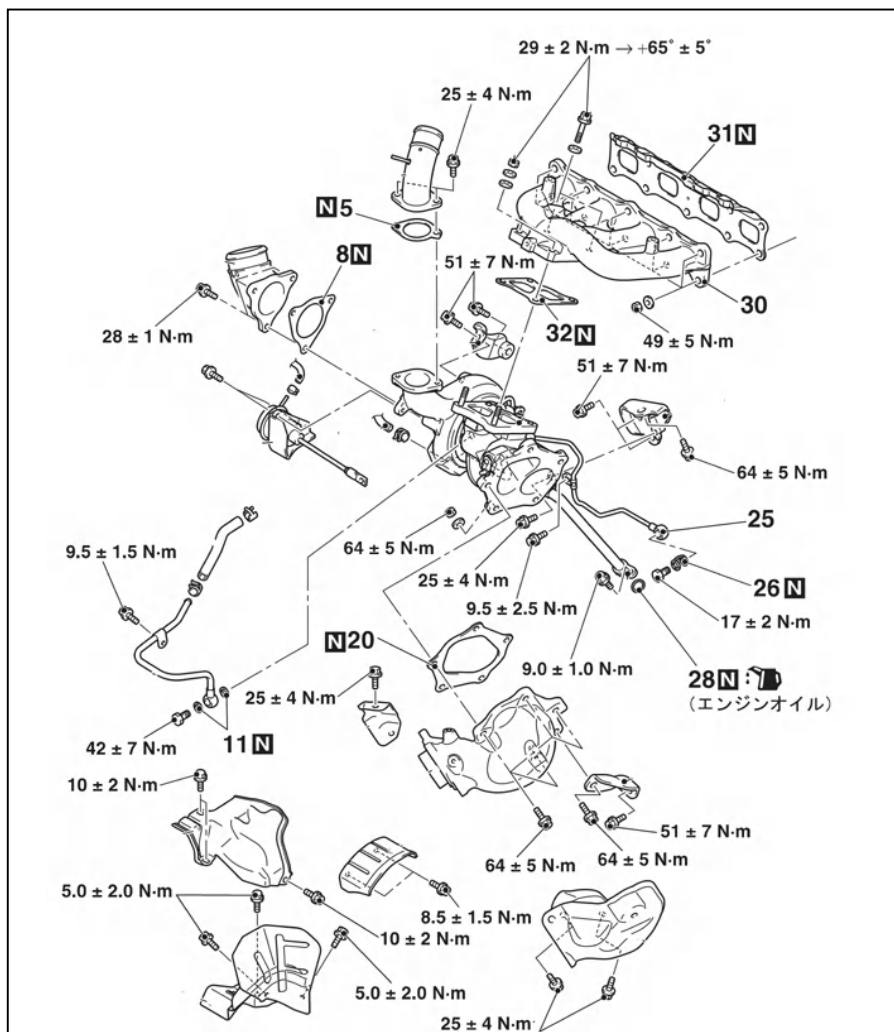


以上で、ノーマルパーツの取り外しは終了です。

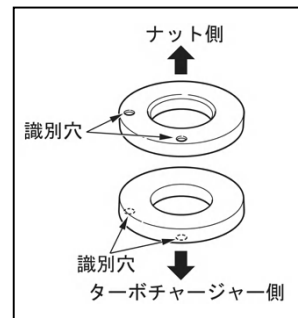
取り外しと逆の手順で、EX MANIFOLD の取り付けを行って下さい。

以下に取り付けの際の注意点と締め付けトルクを記載しています。

- 右図で N マークの付いている部品は、新品に交換します。
- オイルフィードチューブ、ウォーターパイプ、ターボ内に異物が入らない様注意して下さい。
- オイルリターンパイプ部の O リングにはオイルを塗布してください。



- EX MANIFOLD とターボの結合ボルト取り付けについて。
ナットのワッシャー2 枚を右図のように識別穴を外側へ向ける。
ボルトのワッシャーは識別穴を上側へ向ける。
各ボルトナットを $29 \pm 2 \text{N.m}$ で締める。
その後 $65^\circ \pm 5^\circ$ で締める。



■エンジンの始動にあたって■

- 必ず換気のよい場所で行って下さい。
- 各部品はしっかりと固定されているか、オイル、冷却水の漏れはないか確認して下さい。
- 異音等の異常がないか確認して下さい。
- 配線・配管の取り回しは、周囲の部品との干渉に注意して下さい。可動部と接触したり、長時間の走行で配線・配管に傷が付いたり、配線ショートを起こしたりすると、最悪の場合はエンジンが破損する恐れがあります。
- 純正エキゾーストへ固定する遮熱板は取り付け不可です。周囲への熱対策をしっかりと行って下さい。

■必ず確認してください。

テスト走行を行い、各部に不具合がないかどうか確認して下さい。もし、不具合があるようでしたら、もう一度本取扱説明書をよく読み、各部のチェックを行って下さい。

BLITZ